

ニュージーランドの学校について

中村 留菜

ニュージーランドの学校

私は、St,Margaret's College(セントマーガレット)に行きました。
そこで知ったことをレポートにまとめました。
まずホームルームのため教室に行く。
授業を受け朝のブレイクタイムがある。
そこで、自分で持参したお菓子などを食べる。
そして、再び授業を受ける。
その後、ランチタイムでご飯を食べる。
最後に、授業を受け帰宅する。



Lunch

- ★サンドイッチ
- ★お菓子→ビスケット・クッキー
- ★フルーツ
- ポテトチップス・ポップコーン
- チョコレート など。

学校には、食堂もある。
食べる場所は決まってない。
ニュージーランドの学生はフルーツをたくさん食べている。
多くの学生がリンゴやバナナなどを皮ごと持ってきていた。
食事時間は、自由時間であるため多くの学生が携帯を触っていた。



交通手段

★近い人の場合

スケーターや徒歩。

★遠い人の場合

バスや車

→バスはスクールバスでほかの学校の人も乗る。その為、いろいろなところにとまる。

私のバディも家が遠くバスを交通手段として使っていた。そのため、私もバスに乗り登校した。

授業の様子

授業は、おもにノートパソコンを使っている。

お菓子などを、自由に食べても良い。

日本の学校と全く異なるので驚いた。

授業は、選択できる。

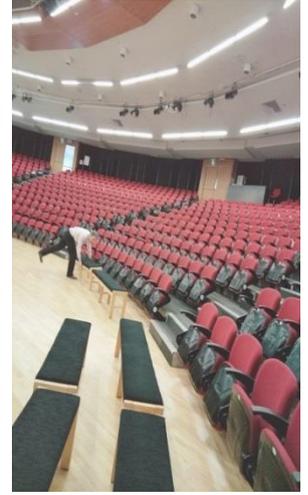
選択する授業によってクラスメイトが変わる。

演劇の授業やダンスの授業もありとても驚いた。

毎週火曜に、宗教の儀式がある。

代表が演説をしたり、みんなで歌を歌ったりしていた。

ここで儀式をする。→



まとめ

日本の学校とニュージーランドの学校は全く違いびっくりしました。日本ではありえないことがたくさんありました。また日本と違うことで、これは日本でもあればいいのと思うこともたくさんありました。また、いつかニュージーランドの学校を訪れてみたいと思いました。

